



子どもたちに快適な学び舎を！

ラオス 少数民族の子どもたちのための 学校建設



ラオスの北部に位置する、ルアンパバーン県ヴィエンカム郡は、ラオス国内の143郡の中で13番目に貧しい郡です。郡内人口の15%のみが、ラオス国の公用語を主言語とする民族で、その他の約85%が、公用語以外の独自の言語を有する少数民族です。少数民族の家庭は非常に貧しいため、テレビもラジオもなく、またヴィエンカム郡は都市から離れていることから、新聞も届けられていないため、少数民族の子どもたちは、公用語を知る機会もないまま育っていきます。

ヴィエンカム郡だけでなく、ラオスには多くの問題があり、どれも喫緊の対応が必要とされています。ラオス事務所は、少数民族の子どもたちが、安全に学習に適した環境が保たれている、学び舎と就学の機会を作る活動を行っています。

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会

〒160-0015 東京都新宿区大京町31慈母会館2・3F

電話 03 (5360) 1233 FAX 03 (5360) 1220
<http://www.sva.or.jp> Email: info@sva.or.jp



ラオス 学校建設とは？

【事業の概要】

ラオスでの小学校建設事業では、校舎建設と同時に学校運営やトイレの使い方などの研修会を行います。建設の対象村は、ヴィエンカム郡内を郡教育局など行政機関とも調査・協議しながら校舎の建設が必要とされている小学校を決めています。対象村内では学校建設委員会を立ち上げ、事前準備から竣工に至るまでの全工程において住民が中心になって事業を進めるようにしています。

教育省指定の設計図に基づく校舎建設の実績がある現地の建設会社を選定します。工期は約6カ月で、完成後には日本のご支援者をお迎えして贈呈式を行います。



【老朽化した校舎】

【完成した新校舎と子どもたちの喜びの声】

新しい小学校ができて、私はとっても嬉しいです。私だけではなく、お友達もみんな嬉しく思っています。私たちは毎日、立派な小学校に通うことができ、立派な机と椅子で勉強をしています。そのことが、とても嬉しいので、これからもきちんとお掃除をします。毎日、ちゃんと小学校にきて、一生懸命勉強します。



フアイチャン小学校 ヴァニーさん 4年生

【ご支援額】 建設費：65,000ドル～70,000ドル

この費用は、一棟3教室、トイレ、給水設備、研修会費の他に、事前と完成後の定期調査や教員研修開催などの費用も含まれています。ご支援金額は、仕様、契約時の為替、資材費等で変動いたします。また、内容についても現地の状況により変更の可能性がありますので、詳しくは担当までお問い合わせください。(契約時の為替レートを適用いたします)

【お振込先】

1) 郵便振替 * 郵便振替手数料免除

郵便振替口座：00150-9-61724

口座名：公益社団法人シャンティ国際ボランティア会

* 郵便振替用紙の備考欄に「ラオス学校建設募金」とご記入ください。

2) 銀行口座からのお振込の場合にはご一報ください。

3) カード決済をご利用の際は、シャンティのHPをご覧ください。

【事業実施の流れ】

事業計画書のご提案



支援金のご入金



覚書の締結、ご芳名の確認



建設開始、着工報告書の提出



竣工後、ご芳名プレートの設置 完了報告書の提出

【所得税及び法人税の優遇措置について】

当会は特定公益増進法人です。募金は、所得税及び法人税上の優遇措置が適用されます。

* 詳しくは、弊会東京事務所ラオス事業担当までご連絡ください。

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会(SVA)

〒160-0015 東京都新宿区大京町31慈母会館2・3F

電話 03 (5360) 1233 FAX 03 (5360) 1220

http://www.sva.or.jp Email: info@sva.or.jp